



# とうおん 議会だより

TOON CITY COUNCIL REPORT

②～④ 6月定例会・5月臨時会  
補正予算・質疑・議決結果

⑩～⑪ 委員会報告・討論

⑫～⑮ 市民アンケート調査結果

⑤～⑨ 一般質問

⑯ 表決結果、議決結果一覧表

2013年  
第30号

平成25年8月1日発行



山之内菖蒲堰にて水遊び

# 6月定例会



上林の風穴

25年度一般会計総額は138億4,492万円に

# 1億692万円を追加

5月臨時会が5月27日に、6月定例会が6月11日から25日までの15日間の会期で開催された。5月臨時会では、市長提案の承認関係2件、報告関係2件、副市長選任の議案1件を審議した。また、6月定例会では、市長提案の一般会計補正予算等の8議案（補正予算2件、条例制定・改正3件、その他議案2件、人事案件1件）、報告関係2件及び継続審査となっていた請願1件、議員提出議案2件（意見書案1件、決議案1件）について、慎重に審議を行った。

また、7人の議員が、一般質問を行った。なお、議員提出議案として、議会最終日に追加議案として上程した「年金2.5%の削減中止を国に求める意見書案」並びに、「HPVワクチンの接種を一時中止し、重篤な副反応の追跡調査と被害者救済を求める緊急決議案」を賛成多数で可決した。

## 一般会計補正予算に計上された主な事業

- 交通安全対策一般管理費  
交通安全対策会議特別委員報酬 2万円
- ◎社会を明るくする運動事業  
社会を明るくする運動推進委員会委員報酬、及び啓発活動経費 28万円

- 介護基盤緊急整備等事業  
地域密着型施設のスプリングラー整備に対する助成 806万円
- 生活保護一般事務費  
生活扶助基準等の見直しに伴うシステム改修経費 231万円
- ◎木材加工流通施設等整備事業  
大型木材加工機の導入経費に対する助成 7,050万円



社会を明るくする運動ポスター

- 福祉館管理運営費  
福祉館改修・増築工事費、及び設計施工監理費 1,500万円

- 林道点検診断保全事業  
林道橋梁、及び隧道点検診断経費 801万円

- 環境教育推進事業  
東谷小学校の環境教育推進事業経費 15万円
- 幼稚園施設改修事業  
東谷幼稚園給水管改修工事費 257万円



林道点検診断保全事業

## ふるさと交流館 特別会計補正予算

- 経営検討委員会への外部委員招聘経費 6万円
  - 施設改修経費  
(改修内訳：フロアカーパーペット改修・温水プール槽内の塗装) 400万円
- (注)◎印は新規事業

## 議案に対する質疑

### 〔一般会計補正予算〕

**問** この社会を明るくする運動というのは、戦後始まったものである。本市も特に犯罪のない社会をつくるという趣旨から推進委員会を設置して、犯罪者の更生を図るための施策を考へることであるが、具体的にどのような運動をしようとするのか。

**答** この運動は法務省が主唱しており、今年で63回である。7月の1ヶ月が強調月間で、国・県・市町村が連携し、犯罪や非行をなくする運動に市民の理解を深めるためにする運動である。

**問** 社会を明るくする運動推進委員会では、十分に犯罪の内容を検証した上で、犯罪対策として、どのように還元できるかを念頭に置いた、踏み込んだ深い協議が行われるのか。

**答** 保護司会・民生児童

## 一般会計

# 6月補正予算

委員、その他の団体の参加を得て、再犯防止のため、対象者の特性に応じた指導や支援、また、社会における居場所、住居の確保、仕事の確保、あと再犯の実態などを分析しながら、委員会で協議していきたい。

**問** 今回の福祉館の改修について、木造であるが災害時に地域の住民が避難するのに最適な場所として提供できるのか。

**答** 福祉館の改修については、築後26年を経て劣化による修繕が必要で、今回、国・県に事業の申請を行い、採択されたことによる補正である。

この福祉館は、62年3月の建築で、耐震の基準に適合しており、大災害時には、60畳の大広間があり、避難場所として有効な施設である。

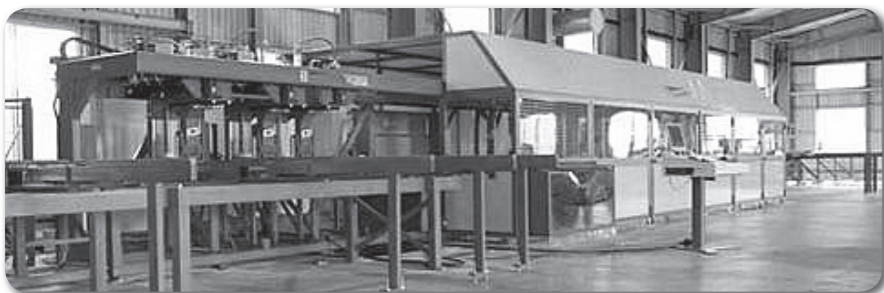
**問** 福祉館は、中二階であるが、裏の健康センターから階段を上っていく方法と県道から入っていくような特異な建物であり、安全面で配慮が必要

ではないか。

**答** 特に今の内容から大きく変わるものではなく、トイレの改修、2階のペランダや階段の亀裂等の修繕や、防水の塗装工事等である。

**問** 木材加工流通施設等整備事業補助金7,050万円は、どういう経緯で補助することになったのか。

**答** 県が木材協会を通じて、木材加工流通業者に呼びかけたところ、東温市内の業者が大型プレカット機の導入を希望した。事業実施主体に該当するに、県森林そ生対策協議会の構成員・地域材を利用する法人であり、事業費が500万円を超え、中小企業診断士の経営診断を受け適切であること等の要件がある。審査の結果、適切であると判断されたことから、補正を行うこととなった。



市内の木材加工業者が導入を予定している大型プレカット機



## 〔消防救急デジタル無線活動波整備工事請負契約の締結について〕

**問** 消防救急デジタル無線活動波整備工事の応札は、入札の結果2社であるが、2億円を超える規模の場合、財務会計規則上、指名競争入札は、普通何社以上を指名するのか。

**答** 入札の最低業者数は指名入札であれば、5,000万円以上の場合、10社以上となるが、今回は、一般競争入札であり、最低何社という決まりはない。

**問** 2社しか応札がないということは、競争原理という点でいささか疑問に思うが、資格要件や仕様書が厳しく、応札できる企業、業者が少なかつたのではないかと意図的に要件を、厳しくしてはなかったか。

**答** 今回の資格要件は9項目であり、事前の想定では参加業者が20社で、資格要件が特に厳しいとは考えていない。

# 7議員 市政を問う!!

## 一般質問



6月定例会

**問** 20社を想定して、2社しか応札がなかった理由は何か。

**答** あくまでも想定であるが、東日本大震災からの復興工事が活発に行われており、消防デジタルについても、県内で同時期に工事をしていることから、20社あるといっても、全国的に分かれ、応札業者が少なかつたと想定できる。



消防救急デジタル無線活動波整備事業

**問** 応札率が96・56%は結構高く、競争原理が働いていない気がするが、この点についての見解を問う。

**答** 応札率96・56%は、確かに高い印象があるが、今回は、入札前審査型の入札であり、予定価格の公表もしていない。また、低入札調査等のこともあり、業者にとっては、ある程度の金額を入れないと、失格の恐れもあるので、高くなつたと思われる。

### 上程議案・議決結果

#### 補正予算議案

「平成25年度東温市一般会計補正予算(第1号)」  
**原案可決**  
 「平成25年度東温市ふるさと交流館特別会計補正予算(第1号)」  
**原案可決**

#### 条例制定・改正議案

「東温市交通安全対策会議条例の制定について」  
**原案可決**  
 「東温市交通安全の保持に関する条例の一部改正(2024)」  
**原案可決**  
 「東温市附属機関設置条例の一部改正について」  
**原案可決**

#### その他議案

「消防救急デジタル無線活動波整備工事請負契約の締結(2024)」  
**原案可決**  
 「(はしご)車購入契約の締結(2024)」  
**原案可決**

「東温市固定資産評価員の選任について」  
**同意**

#### 報告議案

「平成24年度東温市一般会計継続費繰越計算について」  
**受理**

#### 議員提出議案

「平成24年度東温市一般会計繰越明許費繰越計算について」  
**受理**

「HPVワクチンの接種を一時中止し、重篤な副作用の追跡調査と被害者救済を求める緊急決議について」  
**原案可決**

#### 継続審査議案

「年金2・5%の削減中止を求める請願」  
**採択**

## 5月臨時会

#### 承認議案

「専決処分第1号の承認を求めることについて(東温市条例の一部改正について)」  
**原案承認**  
 「専決処分第2号の承認を求めることについて(東温市国民健康保険条例の一部改正について)」  
**原案承認**

#### 報告議案

「専決処分の報告について(和解及び損害賠償の額の決定について)」  
**受理**

#### 人事議案

「東温市土地開発公社の経営状況について」  
**受理**  
 「副市長の選任について」  
**同意**

### 平成24年度 議員政務調査費

5月30日、条例に基づき調査研究報告書・領収書等を添え、平成24年度政務調査費収支報告書写しを議長から市長に送付。



この収支報告書は情報公開しており、手続きをすれば閲覧することができます。

**政務調査費とは**  
 地方議員の研究活動のため、必要な経費(研究研修費、調査旅費、資料作成費、資料購入費、広報費等)の一部として支給される費用。(東温市議会議員1人年額18万円)

## 幼稚園・保育所の一元化を



渡部 繁夫 議員

**問** 東温市のモデル地区として、南吉井保育所と重信幼稚園を統合し、南吉井小学校周辺の整備に取り組み、幼保の一元化を進めていく考えはあるのか。

正により、3歳以上の幼児に対する教育と保育を必要とする乳幼児に対する保育を一体的に提供する施設として、幼保連携型認定こども園が位置づけられ、政策としてこれを拡充していくという国の方向性が示された。今年度、子ども・子育て意識調査を実施する予定であり、東温市の子育て支援にかかる諸課題について総合的に検討するための機関を新たに設置して、南吉井小学校の周辺整備・南吉井地区での幼保一元化のあり方や方向性を検討していきたい。



周辺整備に取り組み、幼保一元化を

**水田市民福祉部長**  
 双葉保育所・北吉井幼稚園の受入れ余裕枠は、最大117人までの増加に対応

### 市内の幼稚園・保育所の相互交流

**問** 就学前教育として集団生活に慣れるための相互交流は行われているか。

現在、幼稚園・保育所の交流はしており、今後交流回数や交流先、その内容等を検証し、小規模園が孤立しないよう適切に運営していく。

### 志津川地区の子育て環境は万全か

**問** 志津川地区の造成が進み800軒の住宅が誘致されることになっているが、保育所・幼稚園や小学校の受入は万全か。

**水田市民福祉部長**  
 双葉保育所・北吉井幼稚園の受入れ余裕枠は、最大117人までの増加に対応

### 児童館建設の進捗状況は

**問** 南吉井地区児童館の建設の計画と建設予定地を含めた進捗状況は

**高須賀社会福祉課長**  
 南吉井小学校教職員及び南吉井小学校放課後児童クラブ「すみれ組」の指導員と保護者を対象に、放課後児童クラブのあり方や児童館の建設場所についてのアンケート調査を実施した。今後、集計結果を分析、検証し、教育委員会等関係機関の意見も聞きながら、建設検討委員会において候補地を絞り込んでいきたい。



山内 孝二 議員

# 「人・農地プラン」で農業・農地の展望を

数等の推移は、農家数は135戸の減、耕作面積は83haの減、耕作放棄地は15haの増となっている。

24年度は、井内、奥松瀬川、北方宝泉の3地区でプランの作成があり、4名の若い新規就農者が将来の中心経営体として位置付けられ、国から青年就農給付金を受けることができた。

25年度は、市内全域をカバーできる10区域のプラン作りを計画し、既に5地区でアンケート調査を終えている。

このプラン作りを通じて地域の人が話し合い将来の地域農業、耕作放棄地の解消、新規就農者の確保が解決できるなど、



圃場整備が進む牛淵地区

**問** 農業・農地については深刻な状況となっているが、市内の農家・耕作面積等の実態はどう推移しているのか。

プラン策定期間は24年度から今年度の2年間だが、昨年度の実績と今年度の展望、またこの制度への取り組みで深刻な事態はどれだけ打開できるのか。

**高須賀市長**  
17年から5年間の農家



丸山 稔 議員

# 大規模災害への備えは万全か

で、業務継続計画（BCP）については、住民の生命を守るため、より実効性のある計画を早期に策定する。また、災害弱者（要援護者）対策については、これまで民生委員や、自主防災組織の長である各区長等の協力のもと、要援護者台帳の更新や、登録者の拡充に努めるとともに、平時から要援護者の生活の現状把握等、体制整備に取り組んでいる。今後は災害時に関わらず、要援護者の方々が日頃から安心して地域で生活できるよう、地域全体で支え合うネットワークづくりを推進していく。

大規模災害発生時における避難所の生活環境の整備については、必要な物資、資機材等の整備・拡充に努めている所ではあるが、まだまだ種類も数量も充分とは言えない。特に要援護者対策はほとんど出ていない。今後は「災害時要援護者の避難支援に関する検討会」の報告や、「男女共同参画の視点からの防災・復

**問** この程成立した「改正大規模災害復興法」の2法に關し、我がまちの具体的な取り組み、及び、現状の問題点は。

**高須賀市長**  
現在、東温市地域防災計画の一部改定の作業を進めている。その中



西山 徹 議員

# 「いじめ防止対策推進基本法案」制定を踏まえた取り組みは

**菅野教育長**  
①平成24年度のいじめ認知件数は小学校5件、中学校15件の計20件。不登校は小学校2人、中学校18人の計20人。児童生徒の自殺者は無し。認知したいじめは迅速に対応し、すべて解消している。

②同法案については、いじめ対策が国や自治体学校の責務とし、保護者とともに取り組むべき課題であり当事者だけの問題ではないことを明確化。また、いじめ予防と早期発見、解決のため、臨床心理士など専門家を入れた「常設の対策委員会」の設置が柱。法案が制定されれば、定められた体制の整備を図る。

③近年の教育現場での過大な負担から教職員にも不眠やストレス症状が現れるケースがみられる。校務の効率化、適正な校務分掌により一部の教職員に負担が偏らないよう、また心の不健康状態に陥った教職員の早期発見・治療に努めていく。

**過疎地の公共交通網確保における課題は**  
現在の地域公共交通への市の認識、今後の計画について問う。

**高須賀市長**  
平成24年度では赤字額7,900万円、うち市の負担額は35%の約2,700万円。今年度、地域公共交通活性化プラン策定の中で、バス路線の廃止や需要に見合った公共交通を検討し、来年度4月から順次各地域で取り組みを進めていく。バス路線を廃止する地区では、定時・定路線のタクシー車両による運行等、地域住民の足となる代替交通手段の確保に努めた。デマンド交通を導入する場合には、その長所・短所を踏まえ、課題をカバーした、市民が利用しやすい持続可能な運行形態を検討していく。

**熱中症対策は**  
学校現場における熱中症対策は、高年齢者宅訪問事業も最大限に活用して被害防止に努めている。

**問** 猛暑対策と省エネ対策を兼ねた「ミストシャワー」の学校現場への設置を検討する考えはないか。

**菅野教育長**  
PTA費用等で、既に4小学校で設置している。今年度、1中学校で設置を予定している。未設置校については、学校と検討していきたい。



テント内に設置されたミストシャワー

**東温市ゆるキャラ「いのとん」の活動実績、知名度向上に向けた今後の展開・取り組みは**  
現在約20回の市内外のイベントに出演。6月からは緊急雇用創出事業を活用した体制強化を行い東温市PRキャラバン隊を結成。「ゆるキャラグランプリ2013」へのエントリーも検討中。定例園長校長会にて各学校にも協力要請を実施。市民や市内各事業者に対しても名前やデザインを使った商品開発、利用については無料で利用促進を図るPRに努めていく。今後も職員一同、みんなに愛される「いのとん」を目指し一層努力していく。

**ゆるキャラを活用した東温市のPR活動は**  
オール東温での応援が期待される「いのとん」

**東村産業建設部長**  
先の田卓会議では取組

**問** この条例は、約2年かけて中小零細業者・市民・自治体が研究・検討し愛媛県下市町で初めて制定されたもので、従来の補助金や融資の根拠条例ではなく、市民主体・参加の地域産業施策の柱となるものである。

この条例を推進する柱となる田卓会議は既に開催されたが、本当に与えられた役割を發揮できるのか、手応えはどうか。

まちづくり・産業振興の組み立てと進め方が市民主体・市民参加型に変わってくることになる。

市においては、職員の意識改革が何より不可欠で推進の重要ポイントとなり、行政改革にも直結してくるが、職員は変わることがあるのか。

**高須賀市長**  
6次産業は市としても推奨しており、大きな影響も出てくるものと考えるので、農業関係者も小委員会に参画していた。きたい。

**林産業創出課長**  
農業と中小零細企業とのマッチング、農家による集団での起業等が考えられる。

**問** 先般策定された第2期教育振興基本計画においていじめ対策が目標として定められている。

①市内小、中学校のいじめ・不登校・自殺の発生日況、対応は。

②「いじめ防止対策推進基本法案」制定を踏まえた今後の取り組みは。

③教職員のメンタルケアについて市の取り組みは。



オール東温での応援が期待される「いのとん」



森 真一 議員

### 低所得者に 介護保険料の減免を

する考えはないか。  
**安井保険年金課長**  
介護保険制度は、高齢者の介護・生活支援を相互扶助の理念のもと、国民全体で支えあうことを目的としており、低所得者への保険料の免除を行う予定はない。介護保険料の設定は、国が示す所得段階別保険料率に基づき、年金額の少ない高齢者・低所得者の方にも配慮した6段階設定を採用し運用している。



安心して受けられる介護制度へ

**問** 昨年から第5期の介護保険事業計画が始まり、介護保険料・後期高齢者医療の保険料が引き上げられ、高齢者に大きな負担となった。公費負担が引き下げられ、高齢者が介護サービスを受ければ受けるほど保険料が高くなる仕組みになっている。低所得者の被保険者の介護保険料を免除

**問** 中小零細企業振興円卓会議の検討課題として「自然エネルギーの

### 自然エネルギーで町おこしを

発電によるまちおこしは、地域の仕事と雇用をふやす」この問題を提起する考えはないか。

### 林産業創出課長

事業者からの提案を小委員会準備委員会で再検討して円卓会議に諮り、決定したテーマ及び課題で小委員会を設置して取り進むことにしているため、自然エネルギーによるまちおこしについて、小委員会準備委員会に報告し、協議していく。

### いじめ問題

**問** 「いじめ」の疑いがあれば全教職員で情報を共有し、全ての保護者に伝える体制はできているか。

### 菅野教育長

担任など特定の教職員が抱え込んだりすることなく、スクールカウンセラーやハートなんでも相談員などと連携を取り学校全体で情報を共有し対応する体制を整えている。いじめの情報は、当該児



山内 数延 議員

### 合併特例期間 (合併後10年間) 終了後の 財政計画は

**問** 国は行政の効率化を旗印に平成の大合併を推進するため交付税を合併の「アメ」として併算代替え適用期間を10年間に延長しその後は5年間で段階的に減らされる。愛媛県は70市町村から20市町になり減少率では全国4位だった。東温市も平成16年9月に合併し経過措置期間の10年が間もなく来る。県の試算によれば東温市は45億7千万円が新算定では38億9千万円と試算され5年間で6億8千万円減額される。

交付税は歳入の約30%を占め市税の26%を上回り主要な財源である。交付税が減るとは市民サービスへの低下また市民への負担増が懸念される。経過措置期間終了後の財政計画はどうか。

### 高須賀市長

特例期間の平成26年度までは100%措置されるが、27年度からは段階的に減額されて32年度からは約7億円減となる。合併の進んだ本県では特に深刻な問題で「県・市町連携推進本部会議」においても課題として取り上げられている。市長就任以来、収入を確保するため最優先政策として「雇用と税収の確保」そして支出削減には「集中改革プラン」に基づき「行政運営の効率化」「補助金等の適正化」等に取り組んでいるが、今年度からは全職員参加の「身近な業務改善改革事業」の実施など職員の経費削減意識の啓発に努めている。交付税の減額によってますます厳しい財政運営を強いられる。今後は「何が

### 教育費は未来への投資 学校予算(消耗品費)の 3%削減は許されない



渡部 伸二 議員

**問** 市内の小中学校の当初予算額(消耗品費)と、各学校の生徒数をグラフにすると、その相関関係の特徴がわかる。たとえば、南吉井小学校は、生徒数が本年5月現在で、713名と、市内最大であるにもかかわらず、相対的に、異様なほど消耗品費の額が少ない。消耗品費は、学校での生活必需品を購入するのに使われるものであるから、各学校の生徒数に準じて予算額が決められるものと考えるがどうか。

### 永野学校教育課長

また、5年前と、今年度の小学校の需用費予算額を比較すると、今年度は10%以上減額されているが、削減する方針で臨んでいるのか。

また、5年前と、今年度の小学校の需用費予算額を比較すると、今年度は10%以上減額されているが、削減する方針で臨んでいるのか。

### 永野学校教育課長

すでに消耗品費減額の悪影響が、学校現場に出ている現実を認識するべきだ。教育予算を削ってはならない。

### 学校給食における 食物アレルギーの 対応は

**問** 昨年12月に東京都調布市の小学校で、学校給食終了後食物アレルギーの疑いにより亡くなったという事故があった。学校給食は、必要な栄養を摂る手段だけでなく「食の大切さ」「食事の楽しさ」を理解するための教材の役割も担っている。このことは食物アレルギーをもつ児童も変わりはない。事故を防ぐためにはアレルギー疾患の児童生徒を把握し全教職員が情報を共有していることが重要である。東温市では新年度になって食物アレルギー疾患の児童生徒の調査はされたか。また校内体制、東温市独自の対応マニュアルは策定されているか。

### 永野学校教育課長

健康調査や家庭訪問により保護者から確認した症状や発症時の対処方法などの情報を一覧表にしている。全教職員で情報を共有しており学校全体で対応できる体制である。対応マニュアルは各学校で策定されている。今後文科省や日本学校保健会による手引きやガイドラインを参考に市統一の対応マニュアルの策定を検討したい。



食材をお知らせして、アレルギーに配慮した給食



低学年教室ベランダの鳩のフン(南吉井小学校 13/4/25)

また、耐震工事の影響によって、4年前から運動場の水はけが悪くなる現象が起きている。

### 永野学校教育課長

これらの問題については、すでに学校側から改善要望が教育委員会に寄せられているが、こういった要望に対してどのように対処しているのか。

### 堀内農林振興課長

農薬散布は、被害の拡散を最小限に抑えることを目的としている。

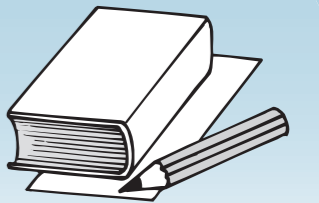


いたる所で枯れた松が伐倒されている(塩ヶ森公園の農薬散布地 13/5/20)

**問** すでに20年以上、松枯れ対策と称して、

### 松は衰弱し、枯れ 続けている

また、耐震工事の影響によって、4年前から運動場の水はけが悪くなる現象が起きている。



# 委員会報告

## 総務産業建設委員会

### 委員会における審査概要

#### ◎一般会計補正予算について

問・社会を明るくする運動推進委員会の設置が、なぜなのか。

答・これまで、国・県・関係機関からの個別の指導、要請がなかった。本年3月末に、松山保護観察所長が来庁し、正式に市長に要請があった。また、新規事業であるため、6月補正に計上した。

問・社会を明るくする運動推進委員会の構成メンバーはどうなっているのか。

答・犯罪防止を目的として活動している団体、例えば保護司会等を予定しているが、なお近隣市町の状況を参考に決定する。

問・木材加工流通施設等整備事業の内容は。

答・県森林と生緊急対策事業の実施に、県が木材協会を通じ木材加工流通業者に呼びかけたところ、東温市内の株式会社サカワが、大型フレカットの施設整備事業の補助を希望、市から申請し、計画が承認された。

◎ふるさと交流館特別会計補正予算について

問・閉会中の常任委員会で議論し、執行者側に提案した、コンサルタントを入れて、経営全般の方向づけを精査する趣旨が反映されていないか。

答・経営コンサルタントに依頼した場合、500万〜1,000万円の経費が必要となるため、その経費を施設改修に使った方が良いと判断した。経営検討会に外部有識者として、中小企業診断士、税理士、観光物産協会関係者の3名を委嘱し、今後、外部有識者の意見を参考にしながら施設改善を行う。

◎東温市交通安全対策会議条例の制定について

問・委員を行政関係職員とした根拠は。

答・都道府県交通安全対策会議の組織及び所掌事務に準じて、市町村の条例で定めることとなっているため。

◎東温市交通安全保持に関する条例の一部改正について

◎消防救急デジタル無線活動波整備工事請負契約の締結について

◎はしご車購入契約の締結について

問・入札に際し、応札が2社という事に疑義を感じるが、問題はないのか。



市内高層ビルの火災対応に25m級はしご車

問・25mのはしご車は何階まで対応できるのか。

答・1階あたり3mの間隔で計算し、8階まで届く。市内では3階以上の建物が283棟あるが、今回取得しようとしている25mのはしご車で、理論上97.2%カバーできる。8階以上の建物は、愛大医学部の3棟と民間のマンション5棟の計8棟であるが、医学部をはじめ8階以上の高層建物については、消防法上の設備の規制があり、消防活動には支障がない。

問・納車は、いつ頃を予定しているか。

答・来年3月25日である。

〔委員長 伊藤 隆志〕

## 文教市民福祉委員会

### 委員会における審査概要

#### ◎一般会計補正予算について

問・福祉館の改修工事については、車椅子での利用を考えたものなのか。

答・健康センターとの接続は階段が多いこともあり、それを改善するものとはなっていない。従来通り正面玄関からとなる。



改修を進める福祉館

よる影響を調整し、物価下落を勘案して見直す。国費ベースで6.5%程度の減額になる見込みである。

見直しは、今年8月から3年程度かけて段階的に3分の1ずつ行う。

問・2年間行われる東谷小学校の環境教育の取り組み内容、他校での実施はどうなるのか。

答・今年から生活科の授業として、全学年で実施する。

この事業は中予地区で1校の割り当てで、今年から2年間は東温市が受け持つことになったが、継続での割り当ては難しい。

問・東谷幼稚園の給水管改修工事は老朽化によるものか。

答・水道使用料から漏水の疑いがあり調査した結果、建物内部の配管部分からであったが、漏水箇所が特定できなかった。老朽化もあり、工事費用や工期、施行後のメンテナンスを考慮し、外配管での改修を行うこととした。

◎HPVワクチンの接種を一時中止し、重篤な副反応の追跡調査と被害者救済を求める緊急決議について

「子宮頸がん予防ワクチンの接種を積極的に勧めない件」について時間をとって検討したいとの提案を受け、委員会が協議し、国と東温市に向けた緊急決議案を検討・作成し、賛成多数で可決した。

〔委員長 山内 孝一〕

# 討論



## 賛成討論

森 真一

◆「年金2.5%の削減中止を求める請願」を採択した委員会報告に賛成する。

年金2.5%削減法案は、昨年11月、衆院解散のどさくさの中で、可決された。今年10月から3年かけて2.5%削減される。昨年4月から介護保険料や後期高齢者の保険料が大幅に引き上げられた。このようなときに年金引き下げは許せない。消費税の10%への引き上げが高齢者の生活を苦しめる。消費税の引き上げをやめ、国民の所得を増やす政策に切り替えなければ「デフレ不況」から抜け出せない。

年金削減を中止し、「減らない年金」を実現すると同時に低年金の底上げをすすめる。無年金・低年金の解決をめざすことが求められる。

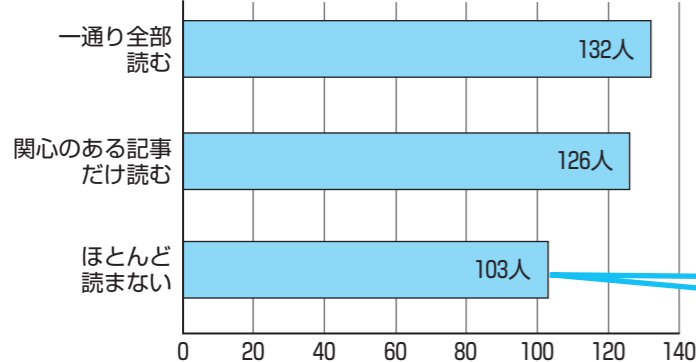
## 区長会 議会傍聴

市議会における一般質問において、市内各地区の諸問題が、どのように討議されているかを傍聴することにより、それぞれの地区自治会運営に反映させていくことを目的に、東温市区長会の伊達知元会長の呼びかけにより、市議会を傍聴することとなり、6月18日の本会議・一般質問の日に、総勢20名の区長が議会の傍聴を行った。



市議会を傍聴した区長会の皆さん

### 問5. あなたは「とうおん議会だより」を 読んでいますか？ (約7割以上の方が関心を持ち議会だよりを 読んでいる)

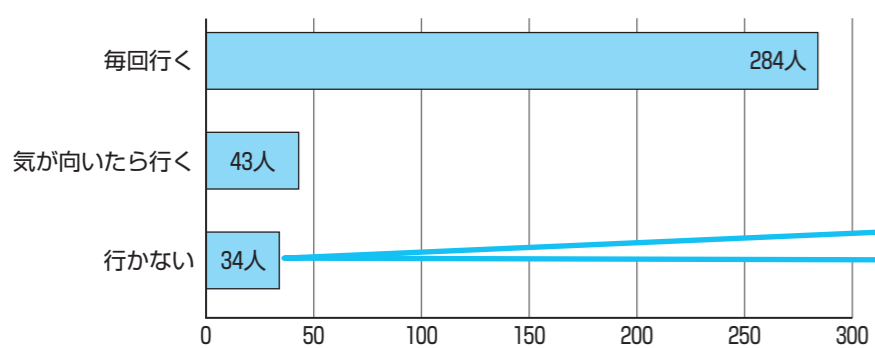


問5の自由記述の主なご意見  
議会だよりに対するご意見等があれば。

- ①写真・イラストを増やして、もっと読みやすく、関心もてるような工夫を。
- ②一般質問の背景・現状・今後の取り組みなどがわかるようにしてほしい。
- ③ひと目で記載内容の分野がわかるように、見出しなどに配慮を。
- ④コストと効果の点から、希望者が閲覧できるようにするだけでよいのでは。

議会だよりをほとんど読まない方の内、男女別では女性の方が多く、年齢別では、あまり違いはありませんでした。

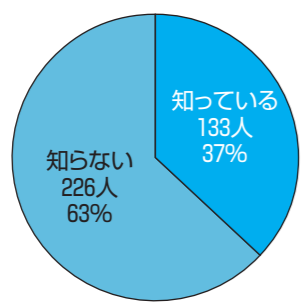
### 問6. あなたは市議会議員の選挙に行きますか？ (約9割の方が市議会議員の選挙に行くとは回答)



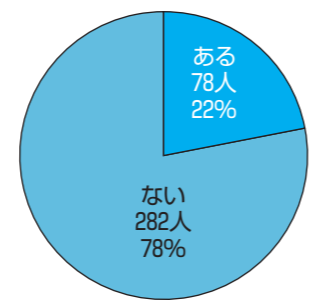
毎回行くが79%と最も高く、気が向いたら行く12%を合わせると、約9割の方が市議会議員の選挙に行くとは回答しています。

行かないと答えた方の理由は、誰を選んでよいかわからないが39%と最も多く、次いで選挙に関心がないが32%、忙しくて行けないが12%でした。

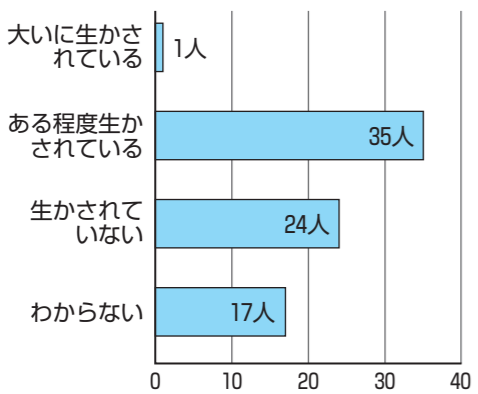
### 問7. あなたは市議会議員の活動内容を 知っていますか？ (市議会議員の活動内容を知らない方が63%)



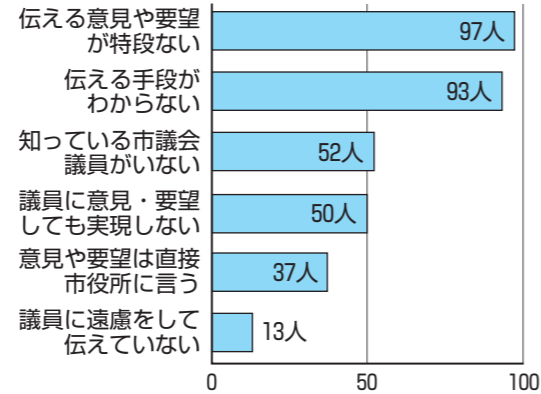
### 問8. あなたは市議会議員に自分の意見や 要望を伝えたことがありますか？ (約8割の方が伝えたことがないと回答)



### 問8-① あなたの意見が市議会に 生かされましたか？



### 問8-② 意見や要望を議員に 伝えない理由は？



問8の自由記述の主なご意見

- ①選挙が終わると議員と接する機会がないので、意見を伝えられない。
- ②市民が議員に直接意見や要望を伝えられることを知らなかった。
- ③少数の市民の意見に耳を傾けてくれないから、要望してもムダ。

## 東温市議会に関する市民アンケート調査結果

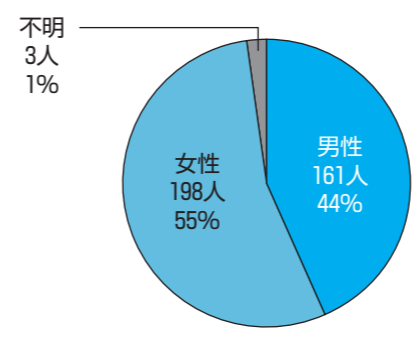
東温市議会では、平成23年3月議会において「議会改革特別委員会」を設置いたしました。このたび特別委員会では、議会及び議員の果たすべき役割と責務を明確にし、これまで以上に市民にわかりやすく開かれた議会をつくるために、広く市民の皆様へ、議会に関するアンケート調査を実施させていただきました。

アンケート調査の結果につきましては、寄せられた市民の声を真摯に受け止め、今後の議会改革に有効に活用させていただきます。アンケートにご協力いただきました皆様へ感謝申し上げます。

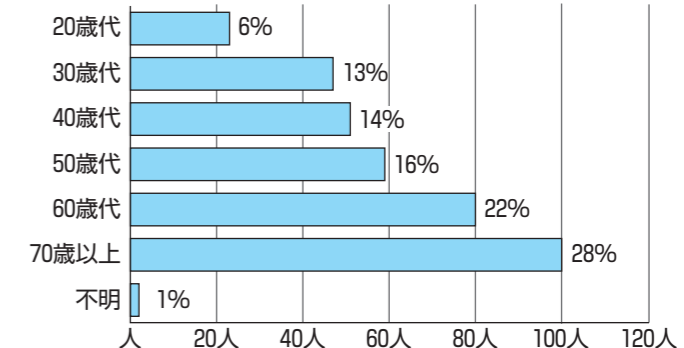
以下、調査結果をお知らせいたします。

調査対象 20歳以上の市民1,000人を住民基本台帳から無作為抽出  
実施時期 平成25年3月  
調査方法 郵送による無記名アンケート調査  
回収率 36.2% (362人)  
(男女別の回収率は、女性が男性をやや上回り、年齢別では年代が上がるほど回収率が高くなりました。)

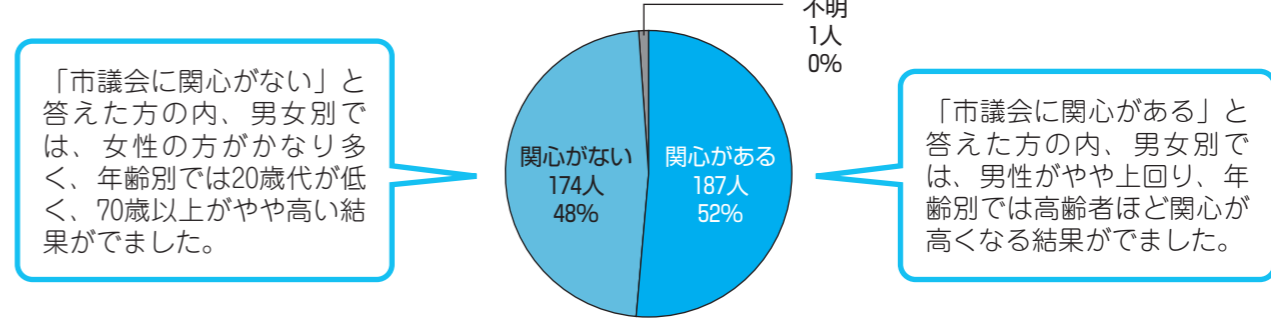
### 問1. あなたの性別は？ (回収率は男性が44%、女性が55%)



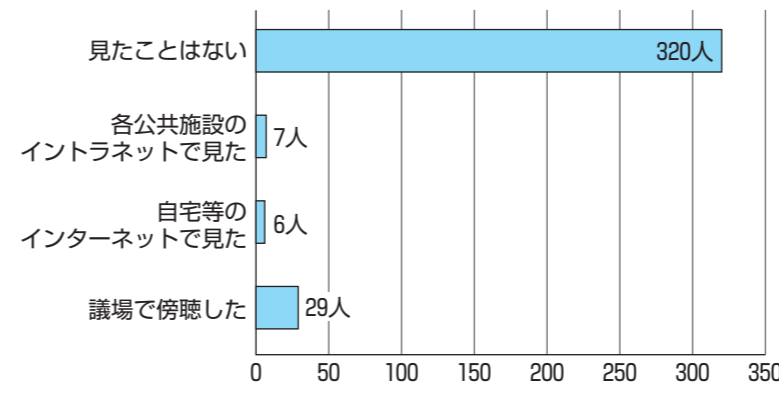
### 問2. あなたの年齢は？ (回収率は年代が上がるほど高率)



### 問3. あなたは市議会に関心がありますか？ (関心がある52%、関心がない48%)



### 問4. あなたは市議会の会議を見たことがありますか？ (市議会の会議を見たことがない方が圧倒的に多い)

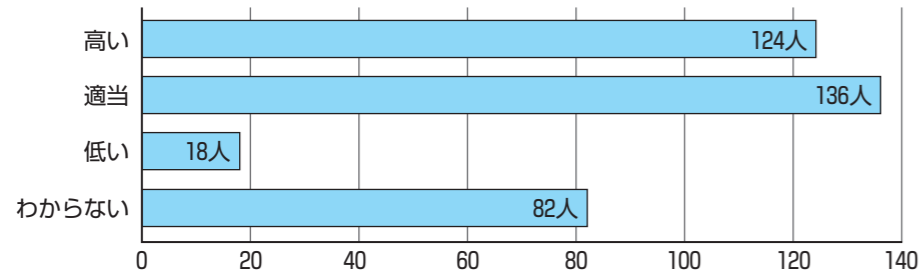


問4の自由記述の主なご意見  
議場での傍聴、及びインターネット等での視聴環境について、お気づきの点があれば。

- ①本会議のインターネット中継では、休憩中も映像を流してほしい。
- ②中継(録画)については、聴覚障害者向けに、字幕サービス。
- ③傍聴席の通路が狭く窮屈なので、改善してほしい。
- ④傍聴席からは、発言が聞きづらい。マイクセッティングが問題か。

**問12. あなたは市議会議員の報酬の額（月額29万7千円）についてどう感じますか？**

（議員報酬の額については、適当：38%、高い：34%、わからない：23%の順）



「高い」または「適当」と回答された方の内訳としては、両方とも男女別では女性の方が多く、年齢別では、高齢者ほど多い傾向となりました。「低い」と答えた方は、全体的に非常に少ない状況です。

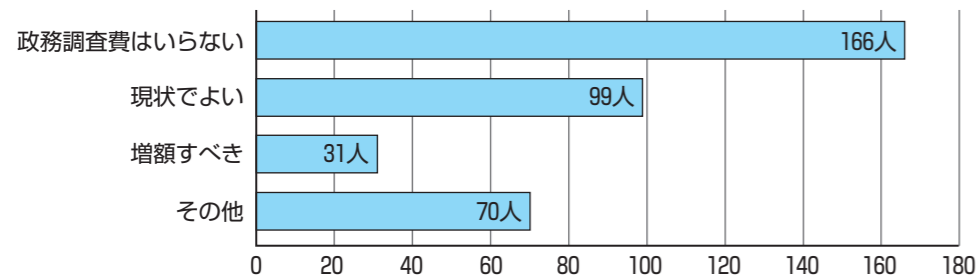
**問12の自由記述の主なご意見**

議員報酬に関してご意見がありましたら。

- ①議会への出席日数による日給月給制を検討してはどうか。
- ②議員活動への評価からすると、報酬は高額だと思う。
- ③若者の議会参画を考えると、報酬の安定を望む。
- ④自治体規模、議員のレベルから考えて妥当である。
- ⑤何をもって報酬が適当なのか、判断基準がわからない。
- ⑥議員の活動内容を理解した上で答えるべき問題だ。

**問13. 現在、政務調査費が報酬とは別に、月額1万5千円支給されていますがどう思いますか？**

（政務調査費は、いらない：45%、現状でよい：27%、増額：9%の順）



「いらない」または「現状でよい」と回答された方の内訳としては、両方とも男女別では、女性の方がやや多く、年齢別では、高齢者ほど多い傾向となりました。

**問13の自由記述の主なご意見**

政務調査費に関するその他のご意見

- ①調査費の収支・活動報告書などをインターネットで公開してほしい。
- ②市民が納得できる妥当な使途であるかどうか問題。
- ③他市と比較すると、1万円程度でよいのではないか。
- ④現状の議員活動の程度であれば、今のままでよい。
- ⑤調査費はお手盛り報酬のように思うので必要ないのでは。

**問14. 市議会に対するご意見やご要望がございましたらご記入ください。**

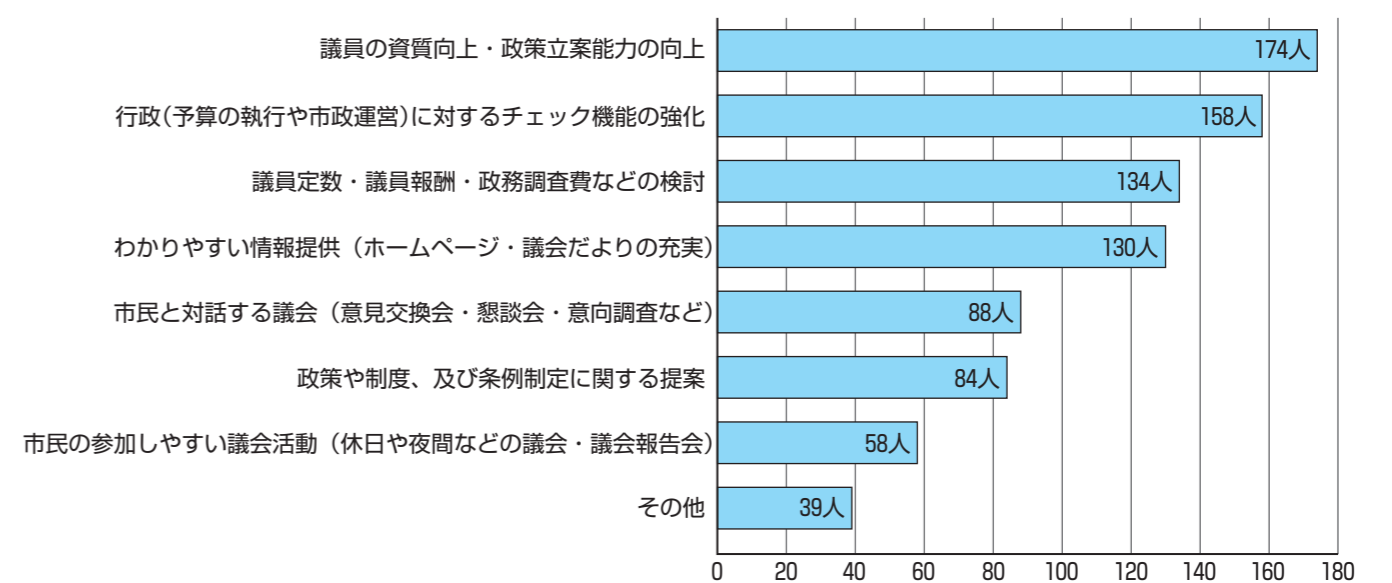
自由記述の主なご意見

- ①議員全員の意識を議会改革に向けて、進めてもらいたい。
- ②住民にもっとも近い議会として、きめ細かい政策提案と活発な議論を期待する。
- ③本会議の終了後、全議員出席し、土日に市民との対話集会をもってはどうか。
- ④国内視察などは議員活動に活かされているとは思えないので必要ないと思う。
- ⑤子育てしやすく、住みやすい環境整備のための政策提言をしてほしい。
- ⑥住みよい東温市になるよう、市政をチェックしてほしい。
- ⑦すべての事項について、現状に満足するのではなく、改正・改革する熱意を期待する。
- ⑧議会（議員）には、市民の中に飛び込み、声を聞く姿勢がほしい。
- ⑨貧困・生活苦をかかえる市民が救われ、希望が持てる政治の実現を求める。
- ⑩他市と横並びではなく、本市独自の施策・政策を展開してほしい

市民アンケートにご協力くださいました市民の皆様に、心よりお礼を申し上げます。なお、市民の皆様から多くの貴重なご意見をいただきましたが、紙面の都合で概要のみのお知らせとなりました。市民アンケートの詳細な集計結果につきましては、市のホームページに掲載しておりますのでご参照ください。

**問9. あなたは市議会に何を求めますか？**

（議員の資質向上・政策立案能力の向上がトップ）



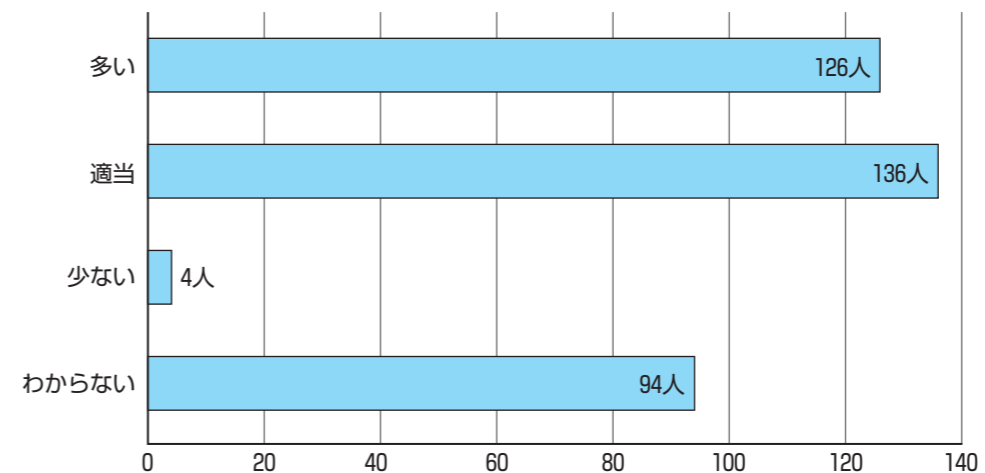
**問9の自由記述の主なご意見**

あなたは市議会に何を求めますか（その他の意見）

- ①公共料金の値上げなど、市民の関心の高い事案は、結果だけではなく意思決定経過も知らせてほしい。
- ②地元の利益を優先するのではなく、市全体の将来を考えて活動してほしい。
- ③本当に生活に困っている者への救済策の提案と行動。
- ④活発に議論し、議員としての役割を果たしてほしい。
- ⑤議会がどんな活動をしているのかわからないので、議会に求めようがない。

**問10. あなたは現在の議員定数（18名）について、どのように感じていますか？**

（議員定数については、適当：38%、多い：35%、わからない：26%の順）



「多い」と答えた方の内、男女別ではほぼ差はありませんでしたが、年齢別では、高齢者の方が多い傾向となりました。「適当」と答えた方の内、男女別では女性の方が多く、年齢別では、特に70歳以上の方が多く回答されました。「少ない」と答えた方は、全体的に非常に少ない状況です。

**問11. 問10（現在の議員定数）で、「多い」又は「少ない」と答えた方にお伺いします（具体的な理由は？）**

自由記述の主なご意見

- ①政策を深めようとする議員は少なく、変革のない議会になっており、人数だけ多い。
- ②報酬に見合う議員活動が見えず、行政に反映していないと思う。定数は多いのでは。
- ③人口に対して議員定数が多い気がする。議員はボランティアで良いと思う。
- ④定数があまり少なくなると、出したい議員が出られず、無関心層がますます広がる。
- ⑤議員定数の減は、市民の意見が行政に届きにくくなり、反対。
- ⑥議員の人数よりも、一人ひとりの仕事内容の方が大事。



# 議案等議員別表決結果、及び議決結果 一覧表

○：賛成 ×：反対 可：原案可決 否：否決 承：承認 同：同意 採：採択

議員名		西山 徹	松末 博年	丹生谷 美雄	山内 数延	渡部 繁夫	森 眞一	相原 眞知子	永井 雅敏	酒井 克雄	渡部 伸二	丸山 稔	近藤 千枝美	安井 浩二	大西 勉	三棟 義博	山内 孝二	伊藤 隆志	佐伯 正夫	議決結果	
<b>平成 25 年第 3 回臨時会 (5月)</b>																					
承認 1	専決処分第 1 号の承認を求めることについて (東温市税条例の一部改正について)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承
承認 2	専決処分第 2 号の承認を求めることについて (東温市国民健康保険税条例の一部改正について)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承
議案 40	副市長の選任について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同
<b>平成 25 年第 4 回定例会 (6月)</b>																					
請願 1	年金 2.5% の削減中止を求める請願	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	×	議長の ため採決 には加わ っていま せん	×	×	○	×	×	採	
議案 41	平成 25 年度東温市一般会計補正予算(第 1 号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案 42	平成 25 年度東温市ふるさと交流館特別会計補正予算(第 1 号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案 43	東温市交通安全対策会議条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案 44	東温市交通安全の保持に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案 45	東温市附属機関設置条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案 46	消防救急デジタル無線活動波整備工事請負契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案 47	はしご車購入契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案 48	東温市固定資産評価員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同
意見書 1	年金 2.5% の削減中止を求める意見書について	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	×	○	×	×	○	×	×	可	
発議 4	HPVワクチンの接種を一時中止し、重篤な副反応の追跡調査と被害者救済を求める緊急決議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	×	○	可	

## 永年勤続議員の表彰

市議会議員として永年勤続の功績を称え、表彰されました。

### (全国市議会議長会会長表彰)

- 玉乃井 進 前議員
- 桂浦 善吾 前議員
- 大西 勉 議員
- 安井 浩二 議員

### (四国市議会議長会会長表彰)

- 佐伯 強 前議員
- 大西 佳子 前議員
- 佐伯 正夫 議員
- 伊藤 隆志 議員
- 山内 孝二 議員
- 近藤 千枝美 議員
- 丸山 稔 議員

### (愛媛県市議会議長会会長感謝状)

- 片山 益男 前議員

### ■ 拜志・上林保育所 議場見学 ■



## 9月議会の日程(予定)

27 (金)	24 (火)	20 (金)	19 (木)	18 (水)	13 (金)	10 (火)
閉会	各委員会	各委員会	一般質問	一般質問	質疑	開会

## 議会ライブ中継

「市のホームページ」や地区公民館などに設置されている「地域イントラネット」で議会開会中、生中継がご覧になれます。  
(市ホームページアドレス)  
<http://www.city.toon.ehime.jp/gikai/>



**● 編集後記 ●**  
今回の市議会に關する市民アンケートで、72%の市民が議会だよりを読んでいた。市民に愛される広報誌として更に内容を充実させたいと思います。

さて、6月議会で社会を明るくする運動推進委員会の設置と事業の推進が決まりました。この運動は国民が犯罪の防止と罪を犯した人たちの更生に理解を深め、力を合わせ犯罪のない地域社会を築こうとする運動です。

今後は、愛媛県更生保護会東温支部女性の会その他の団体の皆様方の日頃の活動に加え、この運動を市民全体に広げ、安心安全なまちNo.1をめざしてもらいたいと思います。(佐伯 正夫)

発行責任者	安井 浩二
編集委員	山内 孝二
委員長	渡部 繁夫
副委員長	佐伯 正夫
委員	伊藤 隆志
〃	近藤 千枝美
〃	渡部 伸二
〃	永井 雅敏
〃	松末 博年
〃	西山 徹

表紙撮影／松末 博年